Creative Enzymes®

ネイティブ豚イソクエン酸脱水素酵素 (NADP)

Cat. No. NATE-0350

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	イソクエン酸デヒドロゲナーゼ（IDH）は、イソクエン酸の酸化的脱炭酸反□を触媒し、α-ケトグルタル酸（α-ketoglutarate）とCO2を生成する酵素です。これは二段階のプロセスで、イソクエン酸（第二級アルコール）をオキサロ酢酸（ケトン）に酸化し、その後ケトンに□してベータのカルボキシル基を脱炭酸してα-ケトグルタル酸を形成します。ヒトでは、IDHは三つのアイソフォームが存在します：IDH3はクエン酸回路の第三段階を触媒し、ミトコンドリア内でNAD+をNADHに□換します。アイソフォームIDH1およびIDH2は、クエン酸回路の文脈外で同じ反□を触媒し、NAD+の代わりにNADP+を補因子として使用します。これらは細胞質およびミトコンドリア、ペルオキシソームに局在します。
別名	オキサロスシン酸デカルボキシラーゼ; イソクエン酸デヒドロゲナーゼ (NADP); オキサルスシン酸デカルボキシラーゼ; イソクエン酸 (NADP) デヒドロゲナーゼ; イソクエン酸 (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸) デヒドロゲナーゼ; NADP特異的イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; NADP連結イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; NADP依存性イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; NADPイソクエン酸デヒドロゲナーゼ; イソクエン酸デヒドロゲナーゼ (NADP依存性); NADP依存性イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; トリフォスフォピリジンヌクレオチド連結イソクエン酸デヒドロゲナーゼ-オキサロスシン酸カルボキシラーゼ; NADP+-連結イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; IDH (あいまい); デュアルコファクター特異的イソクエン酸デヒドロゲナーゼ; NADP+-ICDH; NADP+-IDH; IDP; IDP1; IDP2; IDP3; 9028-48-2; EC 1.1.1.42

製品情報

種	豚の
由来	豚の心臓
形態	タイプII、緩衝液の水性グリセロール溶液、EDTA緩衝塩中の50%グリセロール溶液、pH 6.0。
EC番号	EC 1.1.1.42
CAS登□番号	9028-48-2
活性	タイプI、0.5-3.0単位/mg 固体；タイプII、3-20単位/mg タンパク質。
単位定義	1ユニットは、pH 7.4、37°Cで1分あたり1.0 μmoleのiseCitrateをα-ketoglutarateに□換します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C